

PCB処理に係る長期処理の見通し

【注記】

資料2 別紙

No.	項目	(単位)*2	H30年度までの 処理量(実績)	処理対象数 量*3(予定)	JESCO計画							事業終了準備期間	
					R1年度 (予定)	R2年度 (予定)	R3年度 (予定)	R4年度 (予定)	R5年度 (予定)	R6年度 (予定)	R7年度 (予定)		
1. 北九州事業所 長期処理の見通し*1											<参考> 令和3年度末残量 自エリア分 0t 大阪・豊田エリア分 249t		
安定器(t)	自エリア分	トン	2,681	154	111	43	0						
	(2.8kg/個で換算)*7	(個)	(957,668)										
小型コンデンサ等(搬入荷姿)(t)	大阪・豊田エリア分	トン	1,799	2,889	722	1,007	1,160						
	(2.8kg/個で換算)*7	(個)	(642,615)										
その他汚染物等(t)	自エリア分	トン	127		(安定器:自エリア分を含む。)*4								
	(0.26kg/個で換算)*7	(個)	(489,150)										
▽ 計画的処理完了期限											▽ 事業終了準備期間		
2. 豊田事業所 長期処理の見通し*1											*4北九州事業の長期処理計画においては、「安定器及び汚染物等」として安定器、小型コンデンサ等(搬入荷姿)及びその他汚染物等の処理計画を記載しており、本表では「安定器」の欄に一括して記載している。		
トランス等		台	2,215	240	144	82	14						
コンデンサ等		台	67,171	8,029	5,666	1,632	731						
PCB油類		本	961	754	216	310	228						
保管容器		トン	125	9	7	1	1						
安定器(t)	豊田エリア分	トン	1,918	1,377	754	617	6						
▽ 計画的処理完了期限											▽ 事業終了準備期間		
3. 東京事業所 長期処理の見通し*1											*5 大阪事業の長期処理計画においては、「コンデンサ」に小型機器を含めて記載している。		
トランス等	超大型トランス(20t超)	台	22	7	0	4	3						
	超大型トランス(北海道分)	台	4	1	1								
	大型トランス(5t超20t以下)	台	289	12	6	0	4	2					
	中型トランス(1t超5t以下)	台	901	40	29	8	3						
	小型トランス	台	2,348	138	40	28	50	20					
コンデンサ等	車載トランス	台	10	0									
	車載トランス(豊田分)	台	24	6	6								
	超大型コンデンサ(200kg超)	台	414	56	20	20	16	0					
	大型コンデンサ(20kg超200kg以下)	台	51,169	12,177	4,800	4,800	1,799	778					
	小型コンデンサ(20kg以下)	台	6,506	2,513	730	1,000	783	0					
安定器(t)	超小型(3kg以上10kg未満)	台	5,134	1,857	700	800	357	0					
▽ 計画的処理完了期限											▽ 事業終了準備期間		
4. 大阪事業所 長期処理の見通し*1											*6 北海道事業の長期処理計画においては、「安定器及び汚染物等」として安定器、小型コンデンサ等(搬入荷姿)及びその他汚染物等の処理計画を記載しており、本表では「安定器」の欄に一括して記載している。		
トランス等	東京エリア分	トン	1,625		(北海道事業所にて処理)*6								
	(2.8kg/個で換算)*7	(個)	(580,183)										
	極小型コンデンサ等	東京エリア分	トン	13		(北海道事業所にて処理)*6							
	(0.26kg/個で換算)*7	(個)	(50,485)										
その他汚染物等(t)	東京エリア分	トン	54		(北海道事業所にて処理)*6								
PCB油(t)		トン	51	316	52	133	131	0					
運転廃棄物(t)	廃粉末活性炭(北九州・大阪分)	トン	76	184	60	60	60	5					
▽ 計画的処理完了期限											▽ 事業終了準備期間		
5. 北海道事業所 長期処理の見通し*1											*7 JESCOの実績、登録は、重量で記録されており、個数は重量に換算係数を乗じた値。換算係数は、環境省の見込算出時と同じ、安定器 2.8kg/個 小型電気機器 0.26kg/個 を使用している。		
トランス等	大阪エリア分	トン	860		(北九州事業所にて処理)*4								
	(2.8kg/個で換算)*7	(個)	(307,315)										
	小型コンデンサ等	大阪エリア分	トン	138		(北九州事業所にて処理)*4							
	(0.26kg/個で換算)*7	(個)	(532,362)										
その他汚染物等(t)	大阪エリア分	トン	71		(北九州事業所にて処理)*4								
▽ 計画的処理完了期限											▽ 事業終了準備期間		
5. 北海道事業所 長期処理の見通し*1											*6 北海道事業の長期処理計画においては、「安定器及び汚染物等」として安定器、小型コンデンサ等(搬入荷姿)及びその他汚染物等の処理計画を記載しており、本表では「安定器」の欄に一括して記載している。		
トランス等	自エリア分	トン	2,833	556	300	256							
	(2.8kg/個で換算)*7	(個)	(1,011,837)										
	小型コンデンサ等(搬入荷姿)(t)	自エリア分	トン	86		(安定器:自エリア分を含む。)*6							
	(0.26kg/個で換算)*7	(個)	(331,335)										
その他汚染物等(t)	東京エリア分	トン	13		(安定器:東京エリア分を含む。)*6								
	(0.26kg/個で換算)*7	(個)	(50,485)										
▽ 計画的処理完了期限											▽ 事業終了準備期間		
△ 計画的処理完了期限													

*1 各事業所の計画は、事業部会、監視会議で提示した長期的な処理の見通しを記載している。なお、北海道事業については、昨年度の見通し(前回委員会報告済)を記載

*2 単位は個数とトンに統一した

*3 処理対処数量は令和1年度以降の計画量の合計

*4北九州事業の長期処理計画においては、「安定器及び汚染物等」として安定器、小型コンデンサ等(搬入荷姿)及びその他汚染物等の処理計画を記載しており、本表では「安定器」の欄に一括して記載している。

*5 大阪事業の長期処理計画においては、「コンデンサ」に小型機器を含めて記載している。

*6 北海道事業の長期処理計画においては、「安定器及び汚染物等」として安定器、小型コンデンサ等(搬入荷姿)及びその他汚染物等の処理計画を記載しており、本表では「安定器」の欄に一括して記載している。

*7 JESCOの実績、登録は、重量で記録されており、個数は重量に換算係数を乗じた値。換算係数は、環境省の見込算出時と同じ、安定器 2.8kg/個 小型電気機器 0.26kg/個 を使用している。